

神戸日西協会会員の皆さまへ

錦秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は神戸日西協会の活動にご理解ならびにご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、神戸日西協会の会員・星野尚さんが、スペイン伝統工芸 無着色自然木・象嵌絵画タラセア作品を一堂にご覧いただく展覧会「無着色自然木・象嵌絵画 星野尚 タラセアの世界展」を兵庫県立三木山森林公園内 森の風美術館で、10月9日(木)～11月4日(火)の期間開催されます。開催期間中の11月2日(日)には、星野さんによる作品説明と、同じく神戸日西協会会員のフラメンコギタリストの吉川二郎さんと野口久子さんによるギャラリー演奏会も開催されます。神戸日西協会では11月2日当日に、秋のお出掛け企画として、マイクロバスで同展鑑賞ツアーを企画いたしました。

気持ちの良い秋の一日をご一緒にスペイン文化を楽しみませんか？。皆さまのご参加をお待ちいたしております。

2014年10月2日

募集人数：20名様(先着)

参加費：1,000円

集合場所：JR元町駅西改札口

集合時間：11時

その他、ご希望の方はお弁当を手配いたします。(お茶付・1000円)
申し込み締め切り、10月24日(金)

お問合せ・お申し込みは、
神戸日西協会事務局まで。

☎078-331-0401(平日9:00～17:00)



無着色自然木・象嵌絵画 星野尚 タラセアの世界展 (34年間の歩み)

タラセアとは、チーク、桜、ケアキ、ブナ、縞黒檀など80種類ほどの木々を1cm位の厚みに切り、着色しない自然の木の質感や色彩を組み合わせる埋め込み象嵌の手法で描かれた木の絵画のスペインの呼び名です。

星野尚(ほしの たかし)氏は、スペインのコルドバ国立美術専門学校でタラセア技法を学び、以来34年間この技法により絵画を創作してきました。2013年1月より3ヶ月間、スペイン・ルセナ市主催により、サンタ・アナ宮殿で個展を開催し好評を博しました。世界でも数少ないタラセア作家として日本とスペインで活躍しています。

平成26年10月9日(木)～11月4日(火)
入場料無料 10時～17時まで 最終日は16時まで
毎週水曜日 休館

11月2日(日)
13時45分～ 作家トーク(タラセア説明、作品紹介)
14時30分～ 新しい楽器ギタールハとフランコギターの調べ
演奏 吉川二郎 野口久子

ギタールハ(GUITARPA)はギターとハープが合体した新しい楽器でギターの手軽さとハープの優雅な響きを持っています。

場所 県立三木山森林公園内 森の風美術館
〒673-0433 三木市福井字三木山2465-1
TEL(0794)83-6100(代)

主催 県立三木山森林公園
企画協力 NPO法人 森の風美術館支援組織
後援 神戸新聞社、スペイン大使館、尼崎市、兵庫県芸術文化協会(公財)、兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、神戸日西協会

